

大谷小中学校だより

NO.5
令和6年 8月28日
珠洲市立大谷小中学校

チームで取り組むことで成功する

校長 鎌田 香

この夏、フランス・パリオリンピックで日本中が盛り上がりました。私も連日メダルラッシュの明るいニュースに心が躍りました。皆さんは、どの競技が一番心に残ったでしょうか。多くの選手のプレーや言葉が心に残りましたが、大谷小中学校は部活で卓球をしていますので、卓球女子団体銀メダル・シングルス銅メダルを獲得した早田ひなさんの話題を取り上げます。早田さんは、団体銀メダル獲得後、補欠の木原美悠さんにはメダルが無いため、銀メダルを渡し、自分は個人の銅メダルをかけて他の団体メンバー2人と一緒に笑顔で写真撮影を行いました。また、Instagramでは、「補欠という一番難しい立場を最後まで明るく楽しそうにやりきってすごいなと思いました。」「けがをしてなかなか思うように練習できない私を最後まで勇気づけてくれて自信をもたせてくれてほんとに感謝しています。」と投稿しています。早田さんのやさしさとともに、チームで戦って獲得した銀メダルだなと感動したエピソードです。

このオリンピックではチームで戦うことの意味について考えさせられました。メダルを獲得したフェンシング・男子体操・柔道混合そして女子卓球といずれも団体戦ですが、実際にプレーするのは1対1あるいは2対2です。全員がコートでプレーするバレーボールやサッカー、バスケットボールではチームワークが大切だということが一目瞭然です。しかし、プレーが個人同士であっても、励まし合うこと、支え合うこと、自分の役割を果たすこと、自分の得意を生かすこと、仲間の苦手を補うこと、そのすべてがチームとしての一体感を生み出すことを学びました。本当にオリンピックの選手の皆さんのすばらしさを実感します。

さて、学校でも同じことが言えるのではないのでしょうか。励まし合うこと、支え合うこと、自分の役割を果たすこと、自分の得意を生かすこと、仲間の苦手を補うことが個人の力を伸ばし、成功への鍵となります。現在取り組んでいる『大谷ガチャ』では、駿介さんが、珠洲市の親子議会で大谷ガチャの取組について理解を得ることができました。提案は堂々として、説得力があり素晴らしかったです。その後、親子議会で『大谷ガチャ』の取組は、北國新聞と中日新聞の記事にも取り上げられました。さあ、次はガチャの制作です。個人個人のセンスを生かし役割を果たし、チームで完成させることを目指しましょう。



順調に進んでいる『大谷ガチャ』の企画ですが、考えることはまだまだたくさんあります。例えば、ガチャを購入してくださった方の意見をどのようにフィードバックするのか、などです。さまざまな課題を解決するために、オール大谷小中で、チームワークを大切に『大谷ガチャ』の企画の成功に向けて取り組んでいきましょう。保護者のみなさん、地域のみなさん、地域のよさを発信するこの取組へのご協力を今後ともよろしく願っています。

また、夏休みの前半に来ていただいた金沢工業大学の学生の方としっかりと自分の考えをのべたり、相手の話をよく聞いて調整ができたりしたことで、児童生徒の皆さんがうまくつながることができました。そのつながり、金沢工業大学の学園祭で『大谷ガチャ』を置くことができないかと学生の方が企画書を提出してくれることになりました。まだ、実現するかどうかはわかりませんが、このようなつながりを大切にしたいです。

■ 水難事故防止講座 7月19日(金)



夏休みを翌日から控えたこの日、大谷川も海も近くにある児童生徒が安全に楽しく夏休みを過ごせるように、珠洲消防署大谷分署の方々に来ていただき、水難事故防止講座を行いました。離岸流の起こる原因や離岸流に流された時の対処法について学びました。また、命を守るポイントとして「立ち入り禁止の場所には近づかない」「体調が悪いときには海に入らない」「複数で行動する」「準備体操をする」ことを教えていただきました。さらに、ライフジャケットなどを試着させていただきました。感想には「夏休みに海に入ることがあると思うので、ちゃんと準備運動をしようと思います。」「忘れかけていたことも復習出来て、たくさんのが分かった。水の怖さが分かる講座でした。」「訓練をちゃんとして、救助するときにパニックにならない消防士さんはすごいなと思った。」というものがありません。



■ 海岸清掃 7月22日(月)



NPO 法人能登半島おらっちゃん里山里海の方やボランティアの方々と大谷の海岸清掃を行いました。1月1日の地震で海岸が隆起したことにより、例年よりも清掃する範囲が広がりましたが、少しでもきれいにしたいという思いで行いました。児童生徒の振り返りには「改めてゴミの多さを知った。大谷の海岸の一部だけでもすべてのゴミを取ることは本当に大変で、人間の力だけでは難しいと思った。」「海岸清掃で印象に残ったことは、プラスチックゴミの多さです。参加した人数が少なかったにもかかわらず、プラスチックゴミの量が100kgを超えていたことがとてもびっくりしました。」「たくさんのゴミが拾えて達成感がありました。この活動で地域が元気になればいいなと思います。」というものがありません。地域はきっと元気になりますよ。



■ わくワーク体験学習 7月23日(火)~25日(木)



3日間のわくワーク体験学習がありました。珠洲市民図書館での体験は、市内の他の2校の中学校の生徒と共にしました。本の返却・コーティング・ポップづくり・窓の掃除など、さまざまな仕事を体験してきました。「コーティング作業はうまく出来るかわからなかったけど、結構きれいにできた。司書さんにもほめてもらったのがうれしかった。」「ポップはみんなそれぞれ工夫しながらやっていた。完成したものはいい感じだった。」



と振り返っており、充実した3日間だったことがうかがえます。珠洲市民図書館の職員の皆様、お世話になりました。貴重な体験をさせていただき、どうもありがとうございました。

9月 行事予定

1	日		11	水	校内研修会	21	土	
2	月	始業式・安全点検 夏休み明けテスト(後期課程) 生き物観察会(午後 前期課程)	12	木	職員会議	22	日	
3	火	夏休み明けテスト(後期課程) キャリア教育講演会(午後 レポート)	13	金	バイオリンコンサート	23	月	
4	水		14	土		24	火	校内研修会 ※5限授業
5	木	水泳授業(午後)	15	日		25	水	委員会
6	金	学校関係者評価委員会	16	月		26	木	運動会準備、運動会予行練習
7	土	奥能登新人卓球大会(穴水中)	17	火	街頭指導	27	金	発表会
8	日		18	水		28	土	運動会
9	月	社会科重要語句コンテスト	19	木	アスリートによる授業	29	日	運動会予備日
10	火		20	金	グッドマナーキャンペーン(~27日)	30	月	振替休業日

■ 県中学校選抜新人卓球大会 奥能登ブロック大会 7月27日(土) 県大会 8月9日(金)

県中学校選抜新人卓球大会奥能登ブロック大会が行われ、7年生と8年生が出場しました。これまでの練習の成果を出し切り、サーブが決まったり、しっかりと打ち返せたりとナイスプレーが見られました。結果は、7年生の頑張りは一歩及ばずでしたが、8年生が粘り強くプレーをし、2位という好成績を収めました。

2週間後に白山市で行われた県大会では、大勢の人たちの中で戸惑いもあったようですが、2人とも善戦しました。7年生は1回戦で、8年生は2回戦で敗れましたが、それぞれが目標を達成することができ、とてもよい経験になりました。これからが楽しみです。



■ PTA 親子行事 7月28日(日)

毎年、PTA 親子行事では、揚げ浜塩田の塩づくり体験をしていますが、今年度は地震の影響で体験ができませんでした。そこで、地域の環境を守る活動として、馬縹海岸のゴミ拾いボランティアと海ゴミを使ったアートづくりを行いました。その後、祭りばやしの演奏やスイカ割りをして楽しみました。久しぶりに会った大谷の仲間と共にする活動はとても楽しかったですね。

◇◇◇この行事に当たり、たくさんのご厚志をいただきました。ありがとうございます。◇◇◇

○清永様、山下様、大谷地区子ども育てる会様より ご厚志 ○石川様より スイカ ○石田様より ジュース



■ 珠洲市親子議会 7月31日(水)

珠洲市親子議会が行われ、9年生が議員として市長さんへの一般質問を行いました。大谷小中学校で地域を元気づけるための取組として、鯉のぼりづくりや田植え、案山子づくりに取り組んだ事を紹介し、今後の取組である「大谷ガチャ」に関して述べ、「ガチャ」の置き場を紹介してほしいという要望を伝えました。市長さんからは、「自分たちに何かできることはないかと考えていることはすばらしい。また、『大谷ガチャ』に地域の魅力を詰め込み復興に役立てたいというのはよい考えだ。珠洲市にある道の駅に設置し、その後珠洲市出身の方々が集うイベントで置くのがよいのではないか。」という答弁をいただきました。「少人数でもできる。少人数だからこそできることを増やしていこう!」がどんどん実現しています。



■ 全校登校日・集会 8月5日(月)



児童生徒会が考えた内容で、平和について考える集会を行いました。図書館司書の方に「はたる」という絵本の読み聞かせをしていただきました。そのあと、児童生徒が一人ずつ平和に関する本の紹介をしました。本の内容はもちろん本を読んだ感想もしっかりと伝えることができました。最後の感想発表では「戦争は悪いいけないことだと知っていたけれど、今日の集会では、なぜいけないのかなどをいろいろな方向から考えることができ、考え



が深まりました。」という内容の発表がありました。

大谷小中学校 学校運営協議会 運営委員の皆様、ご参加お願いいたします。

日時 10月19日(土) 10:00~11:30 児童生徒の皆さんもこの日は「熟議」を行います。

■ 金沢工業大学の学生さんと 8月7日(水)~9日(金)

8月7日(水)から9日(金)までの3日間、金沢工業大学の学生の方が来てくださいました。勉強を教えてくださいたり、紙飛行機を作って飛ばし、距離を競い合う企画をしてくださいたり、リクリエーションをしてくださいたりと本当に楽しい3日間を過ごすことができました。時折、歓声が沸き起こり、見守っている先生方も幸せな気持ちになりました。児童生徒のみなさんは、「また、来てくださいね。」と別れを惜しんでいました。

■ 自画像教室とガチャ制作 8月20日(火)

全校登校日のこの日、最初に自画像教室を行いました。福井崇人先生と青山きえ先生に来ていただき、自分の顔をじっくりと観察することで言葉にできない自分の気持ちを知る学習を行いました。先生方には、様々なアドバイスをいただきました。また、鏡や様々な画材、スケッチブックなどを用意していただきました。金沢大学の学生の方がボランティアとして来てくださり、アシスタントをしてくださいました。みんなが真剣に自分と向き合い、じっくりと自分を観察し、絵にする、とても良い時間を過ごすことができました。

自画像教室の後、みんなで「ガチャ」をつくりました。どのようにすれば、大谷のよさが伝わるだろうかと考えながら、ワイワイと楽しく作りました。



●はじめは「画力がないから面白くない」と思っていたけど、下手でも楽しむことはできるとわかりました。これからは面白くないときめつけずにちょうせんしたいです。

●今日は、うまくかけないと思っていましたが、さいごにはうまくかけました。目ははなと口はできましたが、かみのけと耳はミラーで情報をえても、それをかみにかかけませんでした。なので、次はしたいです。



●初めて自画像をかきました。意外とうまくかけました。影をうまくかけました。木炭を使いこなせました。次はもっとうまくかきたいです。

●今日絵を描いてみて、何かを見てそれを表現していくことはとても難しいことだなと思った。影を入れるのは難しかったので、次かくときはもう少し似せてかきたい。

●私は絵が下手なので、初めから上手にかけるとは思っておらず、かき終えた後も案の定でした。観察はできてそれを絵に表すのが難しいと思いました

～子どもたちの思い～ 親子の架け橋 一筆啓上「親子の手紙」より

●僕はおかんをおだてるけどおかんは優しい。だから僕が優しいっていった時は信じてね。それ以外はお世辞かどうっか考えて!僕の優しいおかんなら分かるはずだ!あろ、子どもも心配はする、だからたまにはやすんでね。(こうじ)

●いつも夜寝る前に、2人だけで本を読み、電気を消して、読んだ本の人物について語り合うのを待っているよ。いつでも、どこでも、何度でも、その話ができたらうれしいな。(アメティス)

●お母さんは、いつも、つかれている仕事帰りに、私のためにご飯をつくってくれているね。だけど、毎日大変そうだから、私も料理などつだっていくね。いつもありがとう。(しゅり)

●いつも家事をしてくれてありがとう。お母さんが言えないときに家事とかをやってみると大変だし時間がかかるのでお母さんはすごいなと毎回思う。いつも家事をやってくれるお母さんの存在はやっぱりいだいだと思った。(みふゆ)

●お父さんは職業柄やることが多いと思うけど、無理せんといてな。もう60なんだから。長生きしてもらわないと困るんですわ。老後に関しては俺にまかしてけ。(しゅんすけ)

第9回運動会

・スローガン
「少数盛栄 ~Team Ohtani's Unity Power~」
・日時 9月28日(土) 8:45~
・場所 自然休養村センター(馬縹町)
地域の皆様のご来場をお待ちしております。

